

8020カムカムインタビュー

③ 埼玉県

お口を鍛えて全身健康

平成23年11月13日(日)埼玉県、埼玉県歯科医師会主催で「埼玉県歯科保健表彰式」が行われ、そこで第19回よい歯のコンクール「埼玉県知事表彰」および「埼玉県歯科医師会会長表彰」を受けられた安齋 鏝三さん(84歳)にお話を伺いました。



安齋鏝三さん(右)とかかりつけ医の川端先生



志木市健康まつりでの8020表彰式(市長賞)で長沼志木市長と



埼玉県歯科保健表彰式にて(左から島田埼玉県歯科医師会会長、上田埼玉県知事、もう1人の受賞者の方、安齋さん)

埼玉県南部に位置する志木市にお住まいの安齋鏝三(あんさいえいぞう)さんは昭和2年生まれ。大変姿勢の良い84歳です。

歯が良いので何でも味わっておいしく食べられるのが健康のもと。奥様はご病気のため今は車いすの生活ですが、奥様も大変歯が良く、2人で分担して調理をし食事を楽しまれています。来年は奥様が8020コンクールに応募する予定と楽しそうに仰っていました。

40年間で夫妻で詩吟の会に

40年間で夫妻で詩吟の会に所属されておりました。ここ4、5年は週2回カラオケ同好会で、詩吟で鍛えたお腹の底から出るしっかりとした美声を披露されています。

気のあった仲間と楽しく元気に歌う、それがますますの健康づくりにも役立っているご様子でした。

定期健診を長年欠かさず

もちろん歯のお手入れは万全で、日常の歯磨きに加え定期健診を長年欠かさず続けておられます。

かかりつけ医の川端先生からは「平成5年5月に初診で来院され、一本だけ下顎臼歯の治療を施しました。以降17年間は年2回の定期健診に来院されますが新たな歯科疾患の発症はなく、歯石除去やクリーニングを行っています。安齋さんの健康の源は『口と歯』からだとの認識と健康管理に対する強い意志に敬服しています」というお話をいただきました。

お口を通じた全身の健康づくり

埼玉県では「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」が10月18日に公布施行されたところですが、安齋さんがお住まいの志木市では市町村としては埼玉県で最も早く、市民協働型、行政執行部主導で「志木市市民の歯と口腔の健康づくり推進条例」が平成24年4月施行となりました。

このように画期的な条例制定がなされたのも、安齋さんのように元気な高齢者がお口を通じた全身の健康づくりをアピールしてくださった成果と言えましょう。

(埼玉県歯科医師会 地域保健部 出浦恵子)